

「『空飛ぶクルマ』の社会実装における社会的課題の解決に向けて」
(令和2年12月2日)

イノベーション・データ・ セキュリティ

九州大学法学研究院
准教授 平山 賢太郎

0



平山 賢太郎

九州大学 法学研究院 准教授・弁護士

- 開講科目 - 「経済法」 (独占禁止法)
- 開講科目 - 「プラットフォームと法」
- 公正取引委員会 競争政策研究センター客員研究員
 - 共同研究「二面市場 (プラットフォーム) をめぐる多様な事業モデルについての実証的調査研究」

1

1



安全性と快適性

- 「空飛ぶクルマ」に対する期待
 - 時間短縮・渋滞回避
 - 救命・災害救助
 - 空からの眺め
- 「空飛ぶクルマ」に対する不安
 - 乗客 - 墜落・衝突
 - 乗客 - 乗っ取り (ハッキング)
 - 周辺住民 - 騒音

2

2



安全性の追求

- 墜落しない車
 - 先行事例 - 自動車の機能安全活動
- 衝突しない車
 - 先行事例 - 航空機の管制業務
 - ⇒ 空中回廊 (コリドー) の設定
 - 先行事例 - 衝突回避システム
- 乗っ取られない車
 - 先行事例 - 自動運転車のセキュリティ認証

3

3



安全性の追求 – 課題

- 「ほどほどの安全性」対「完璧な安全性」
- 「安全性」対「国際競争力」
 - 安全性を犠牲にした安価な「空飛ぶクルマ」が世界市場を掌握する展開はあり得る
- 「ローカル基準」対「国際基準」
 - 日本“だけ”が安全性を追求していてよいのか
- 安全性を犠牲にするカルテルの懸念
 - 先行事例 – 自動車の排ガス浄化技術カルテル
 - 欧州当局調査中・米国当局も調査
 - 不明確な基準・認証はカルテルを誘発する

4

4



快適性の追求 – 同業との協働

- 競争 - より快適・高機能な「空飛ぶクルマ」は、競合関係に立つ「クルマ」メーカー各社のイノベーションにより実現される
- 協働 - 同業他社との「データプール」
 - 先行事例 – 自動運転車の走行データプール
 - データプールは、データを活用したイノベーションを支援する
 - より快適な「空飛ぶクルマ」
 - よりよい修理・よりよい保険
 - データプールは、データ収集のインセンティブ・イノベーションを阻害する

5

5



快適性の追求 – 異業種との協働

- 協働 - 「空飛ぶクルマ」は、MaaS（サービスとしての移動）のメニューに加わっていく
 - バス・汽車・貸自転車… + 「空飛ぶクルマ」
- MaaSアプリが個人の移動データを集積し、消費者に最適移動手段を提示する時代へ
 - 産業政策 - 日本企業はMaaSアプリプラットフォームを掌握できるか
 - 競争政策 - 運送業各社がプラットフォームへ差別なく参加できることが重要
 - 個人情報保護 - アプリによるプライバシー侵害は生じないか

6

6



御清聴ありがとうございました。

7